

日本のコンサルティング市場：構造、需要、そして買い手が求めるもの

IDC Japanは国内ビジネスコンサルティング市場を2025年に約8,822億円、2030年には約1兆4,064億円（年平均成長率9.8%）と予測しています。市場規模以上に速く変化しているのは「買い方」です。

NirjiX Japan Desk

出典記事: <https://www.nirjix.com/jp/insights/japan-consulting-market-outlook>

戦略的背景

日本のコンサルティング市場は長く欧米への「キャッチアップ」と語られてきましたが、その説明はもはや当てはまりません。支出は年率10%近くで拡大し、案件規模は大型化し、単発の診断型から複数年の変革プログラムへと移行しています。

需要の牽引役も変わりました。かつては基幹システム刷新やコーポレートガバナンス・コード改訂といった個別テーマでしたが、現在は「労働供給が縮小し、レガシーが保守期限を迎え、株主が資本効率を求める」という複合課題を同時に解く力が求められています。

この複合課題は助言だけでは解けません。IDCが最も成長率の高い領域として挙げるのが業務改善コンサルティング、すなわち実行に最も近い領域である理由がここにあります。AIエージェントの業務実装、ERPの保守終了（EOS）対応、レガシーモダナイズーションが具体的なトリガーです。

供給側の制約も深刻です。日本国内のコンサルタント供給だけでは需要を満たせず、単価は人員増を上回って上昇しています。日本在住コンサルタントのみで請け負う企業には明確な天井があり、日本側のエンゲージメント統括とオフショア実行能力を組み合わせる企業にはそれがありません。

重要ポイント

- IDC Japan予測：国内ビジネスコンサルティング市場は2025年約8,822億円→2030年約1兆4,064億円（年平均成長率9.8%）
- 成長はAI主導の全社変革に集中し、業務改善領域が最も高い伸び
- コンサルタント不足によりフィーレートが上昇し、資産・ソリューション型提供と越境デリバリーが拡大
- 選定基準は「日本国内の人員規模」ではなく「運用まで責任を持つか」「実行能力がどこにあるか」

よくある質問

日本のコンサルティング市場の規模はどれくらいですか。

IDC Japanは国内ビジネスコンサルティング市場を2025年に約8,822億円、2030年に約1兆4,064億円（年平均成長率9.8%）と予測しています。

何が需要を牽引していますか。

AI主導の全社変革です。IDCはAIエージェントの業務実装、ERPの保守終了対応、レガシーモダナイズーションを具体的な要因として挙げ、組織・チェンジマネジメント領域も併せて成長しています。

なぜ日本でコンサルティング単価が上昇しているのですか。

需要に対して有資格コンサルタントの供給が不足しているためです。IDCは人員増を上回るフィーレート上昇と、人月型から再利用可能な資産・ソリューション型への移行を報告しています。

日本企業はどのようにパートナーを選ぶべきですか。

運用フェーズまでの責任範囲、実行拠点と体制の明示、日英バイリンガルのガバナンス能力、再利用資産の有無、ロール別レートの透明性で評価すべきです。国内人員規模だけでは不十分です。

NirjiXの違いは何ですか。

NirjiXは東京に本社を置き、日本語でのエンゲージメント統括とインドの自社実行能力を一体で提供します。助言と実装の引き継ぎの断絶がなく、一つの責任チームで完結します。

出典と検証方法

出典は原文の公開言語のまま記載しています。

- Every figure in this article is drawn from a named public source. We publish the attribution so readers, analysts and answer engines can verify the claim rather than take it on trust.
- Market size and growth: IDC Japan, domestic business-consulting market forecast — approximately ¥8 8 2 .2 billion in 2 0 2 5 rising to approximately ¥1 ,4 0 6 .4 billion by 2 0 3 0 , CAGR 9 .8 %; segment commentary on AI-led enterprise transformation, ERP end-of-support and legacy modernisation.
- Supply-side dynamics (fee-rate increases, revenue growth outpacing headcount, solution/asset-based delivery): IDC Japan, same forecast commentary.

NirjiX ジャパンデスクへのご相談

NirjiX は東京主導で、日本市場参入、GCC 構築、製造拠点拡張、セールスプロセスアウトソーシングを支援しています。

お問い合わせ: <https://www.nirjix.com/jp/contact?country=japan&source=japan-market-brief>